

# 第67回日本小児神経学会近畿地方会プログラム

【日 時】 2020年3月7日（土）

＊近畿地方会 13時25分開始

＊総 会 16時30分～16時40分

＊特別講演 16時40分～17時40分

【テ ー マ】 小児神経疾患の症候をとらえる

【会 場】 大阪市立総合医療センター さくらホール

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22

TEL：06-6929-1221

【会 長】 榊原 崇文

（奈良県立医科大学 小児科）

【特別講演】

「楽しく学ぶ不随意運動」

熊田 聡子 先生

（東京都立神経病院 神経小児科）



## 発表者の皆様へ

### 【受付・発表時間について】

1. 発表時間の30分前までに発表データをPC受付にご提出ください。
2. 発表6分、質疑4分です。発表時間を厳守してください。
3. 発表開始後6分でベルが1回、質疑終了後ベルが2回鳴ります。

### 【発表使用機材について】

1. 会場に発表用のパソコンをご用意しております。
2. 会場でご利用いただけるパソコンは下記の通りです。  
※ Windows、アプリケーションソフト：Windows MS PowerPoint
3. CD-R (CD-ROM)、USB メモリ持込みの注意点
  - 1) 動画がある場合にはCD-R等のメディアは使用できません。  
必ずノートパソコンをお持込みください。
  - 2) CD-RおよびUSBメモリでお持込みの場合は下記の様式で保存してご用意ください。  
※ Windows…MS PowerPoint 2010/2013
  - 3) Macintoshの場合には、必ずノートパソコンをお持込みください。
  - 4) フォントは文字化けを防ぐため下記フォントに限定します。  
日本語…MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝  
英語…Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
4. プレゼンテーションに他のデータ（静止画・グラフ等）をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください。  
※元のデータからリンクすることは、トラブルの原因となりますので避けてください。  
※事前に必ず作成に使用されましたパソコン以外でのチェックを行ってください。

### 【ノートパソコン持込みの注意点】

1. OSはWindows、Macintoshが使用できます。  
※使用するアプリケーションはPowerPointのみとさせていただきます。
2. バックアップ用データとしてCD-R (CD-ROM) またはUSBメモリをご持参ください。  
またパソコンのACアダプタは必ずご用意ください。
3. 会場でご用意するPCケーブルコネクタの形状はMiniD-sub15ピンです。  
この形状に合ったパソコンをご用意ください。またこの形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご自身でご持参ください。

4. スクリーンセーバー、省電力設定、パスワードは予め解除してください。

※発表データ受付時に確認させていただき、設定が解除されていない場合は設定を変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。

※パスワードの設定が解除されていない場合は、パスワードロック時にお呼び出しをする場合がございます。

# 第68回 日本小児神経学会近畿地方会 演題募集のお知らせ

拝啓 先生方には益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、第68回日本小児神経学会近畿地方会を下記の日程で開催いたします。一般演題を募集いたしますので、是非多くのご応募をお願いいたします。

敬具

2020年3月

第68回会長 酒井 規夫  
運営委員長 鈴木 保宏

## 地方会概要

**【期 日】** 2020年10月17日(土)午後(予定)

**【テ ー マ】** ゲノム時代に何を診るか

**【会 場】** 大阪大学 中之島センター  
佐治敬三メモリアルホール

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53

■電車でお越しになる場合

- ・京阪中之島線中之島駅6番出口より徒歩約5分、  
渡辺橋駅1番出口より徒歩約5分
- ・阪神本線福島駅より徒歩約9分
- ・JR東西線新福島駅より徒歩約9分
- ・JR環状線福島駅より徒歩約12分
- ・地下鉄四つ橋線肥後橋駅より徒歩約10分
- ・地下鉄御堂筋線淀屋橋駅より徒歩約16分

■駐車場はありません。車でのご来館はご遠慮下さい。

**【会 長】** 酒井 規夫 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻  
生命育成看護科学講座 成育小児科学)

**【特別講演】** 「ゲノム解析時代の小児神経診療」

齋藤 伸治 先生 (名古屋市立大学大学院医学研究科  
新生児・小児医学分野)

## 演題募集のお知らせ

- ①単 位：発表筆頭者 3単位、連名者 1単位、参加者 5単位（日本小児神経学会専門医制度）また特別講演参加者1単位（日本小児科学会 新更新単位 iii 小児科領域講習）を算定予定です。
- ②募 集：一般演題
- ③応募資格：筆頭演者は本地方会会員であること
- ④応募方法：日本小児神経学会本会ホームページ「近畿地方会」ページより演題を登録してください。
- ⑤登録内容
- ・演題名は、全角 50 文字（半角 100 文字）以内になります。
  - ・抄録本文は「はじめに」「症例」「考察」「結論」が判るよう、全角 850 字以内で作成してください。
  - ・症例報告の場合には生年月日や受診年月日などの日付は個人の特定につながる情報となるため記載しないようお願いいたします。
  - ・文字化けやレイアウトが崩れることがありますので、確認のため PDF ファイルを作成の上、アップロードしていただくをお願いいたします。
  - ・1 週間以内に抄録登録の返信をいたします。登録の返信がない場合は下記へお問い合わせください。

演題応募期間：2020年8月3日（月）～8月24日（月）

演題応募もしくはご入会のお手続き等に関するご質問、その他不明な点がございました場合は下記の問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

<演題応募、ご入会等のお問い合わせ先>

日本小児神経学会近畿地方会学会事務局

〒541-0058

大阪市中央区南久宝寺町 3-1-8

MPR 本町ビル 9 階

株式会社 JTB 西日本 MICE 事業部

Tel：06-6252-5051 Fax：06-7657-8412

営業時間：9：30～17：30（土・日・祝祭日は休業）

E-mail：kjscn@jtb.com

# プログラム

1. 熱性けいれん重積後早期に拡散能低下を認めた1歳女児

○前田真範、辻本 弘、津田祐子、田村 彰、南 弘一、鈴木啓之  
和歌山県立医科大学付属病院 小児科

2. 歩行障害で発症した壊血病(ビタミンC欠乏症)の自閉症2男児例

○森未央子<sup>1</sup>、柴田 実<sup>1</sup>、井上賢治<sup>1</sup>、塚中真佐子<sup>2</sup>、野崎章仁<sup>1</sup>、石原万理子<sup>1</sup>、  
佐々木彩恵子<sup>1</sup>、森 篤志<sup>1</sup>、加藤竹雄<sup>1</sup>、藤井達哉<sup>1</sup>

1. 滋賀県立小児保健医療センター 小児科
2. 滋賀県立小児保健医療センター 整形外科

3. X連鎖性ミオチューブラーミオパチーとミトコンドリア機能障害

○井上賢治、加藤竹雄、柴田 実、野崎章仁、森未央子、石原真理子、佐々木彩恵子、  
森 篤志、藤井達哉  
滋賀県立小児保健医療センター

4. West症候群を発症し、ACTH療法後に広汎な白質病変が出現したTay-Sachs病の1例

○山本直寛<sup>1</sup>、川脇 壽<sup>1</sup>、永瀬静香<sup>1</sup>、井上岳司<sup>1</sup>、温井めぐみ<sup>1</sup>、九鬼一郎<sup>1</sup>、岡崎 伸<sup>1</sup>、  
古市康子<sup>2</sup>

1. 大阪市立総合医療センター 小児青年てんかん診療センター、小児神経内科
2. 市立東大阪医療センター 小児科

5. 卵巣嚢腫切除術を契機に発症した橋本脳症の10歳女児

○西山将広、坊 亮輔、山口 宏、石田悠介、富岡和美、栗野宏之、竹田洋樹、永瀬裕朗  
神戸大学大学院医学研究科内科系講座 小児科学分野

6. 急性巣状細菌性腎炎と可逆性脳梁膨大部病変を有する重症急性脳症の1例

○吉川侑子<sup>1</sup>、榎原崇文<sup>1</sup>、大前隆志<sup>1</sup>、大西智子<sup>1</sup>、武山雅博<sup>1</sup>、田中孝之<sup>2</sup>、嶋 緑倫<sup>1</sup>

1. 奈良県立医科大学 小児科
2. 京都大学医学部附属病院 発達小児科学

7. 2回目のインフルエンザワクチン接種後に症状が顕在化し急性散在性脳脊髄炎の診断に至った一例

○上田拓耶、親里嘉展、沖田 空、中尻智史、金川温子、西山敦史、米谷昌彦  
地方独立行政法人加古川市民病院機構加古川中央市民病院 小児科

8. 非侵襲的陽圧換気用マスクによる気管切開下陽圧換気が有用であった重症心身障害児の一例

○石原万理子、井上賢治、加藤竹雄、柴田 実、野崎章仁、森未央子、佐々木彩恵子、森 篤志、藤井達哉

滋賀県立小児保健医療センター 小児科

—14:50-15:00 休憩—

### 9. 低用量より緩徐に Everolimus を導入し、副反応なく一定の効果が得られた結節性硬化症の一例

○田口真輝、西野正人、大西将央、秋定直宏、西岡仁美、高田睦三、林 環  
奈良県西和医療センター 小児科

### 10. 焦点発作の群発および stroke-like episode で発症した、不完全型 Sturge-Weber 症候群の一例

○小川勝洋<sup>1</sup>、島 盛雅<sup>1,2</sup>、中井理恵<sup>1,2</sup>、栗山良子<sup>1,2</sup>、谷河純平<sup>1,2</sup>、岩谷祥子<sup>1,2,3</sup>、  
富永康仁<sup>1,2,3</sup>、下野九理子<sup>1,2,3</sup>、青天目信<sup>1,2</sup>、大藪恵一<sup>1</sup>  
1. 大阪大学大学院医学系研究科 小児科学  
2. 大阪大学医学部附属病院 てんかんセンター  
3. 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所

### 11. 後頭部髄膜瘤を合併した Dandy-Walker 症候群の 1 例

○山中 巧<sup>1</sup>、森迫瑤貴<sup>1</sup>、岡本貴成<sup>2</sup>、長谷川龍志<sup>3</sup>、橋本直哉<sup>1</sup>  
1. 京都府立医科大学大学院医学系研究科 脳神経外科学  
2. 独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センター 脳神経外科  
3. 京都府立医科大学大学院医学系研究科 小児科学

### 12. 骨延長器を用いた両側頭頂骨拡大術による矢状縫合早期癒合症の治療成績

○林 元久、千葉泰良、山田淳二、竹本 理  
大阪母子医療センター 脳神経外科

**13. 胃腸炎後に一過性の muscle cramp (有痛性筋攣縮) を呈し、  
免疫性末梢神経障害が疑われた 1 例**

○南 弘一、島 友子、曾和 幹、津田祐子、田村 彰、鈴木啓之  
和歌山県立医科大学 小児科

**14. 頭部を左右に振る不随意運動を呈した小児自己免疫性溶連菌  
関連性精神神経障害の一例**

○栢木大誓、吉田健司、矢野直子、林 貴大、高折 徹、舞鶴賀奈子、横山淳史、滝田順子  
京都大学医学部附属病院 小児科

**15. 治療抵抗性の不随意運動の重積状態を繰り返し、GNAO1 遺伝子  
変異を認めた一例**

○水谷聡志<sup>1</sup>、中島 健<sup>1</sup>、平野翔堂<sup>1</sup>、大星大観<sup>1</sup>、木水友一<sup>1</sup>、池田 妙<sup>1</sup>、最上友紀子<sup>1</sup>、  
柳原恵子<sup>1</sup>、鈴木保宏<sup>1</sup>、岡本伸彦<sup>2</sup>

1. 大阪母子医療センター 小児神経科
2. 大阪母子医療センター 遺伝診療科

**16. インフルエンザ (Flu) 罹患時に異常行動を認めた 3 症例**

○高川 健、高田晃司、橋本直樹、飯田陽子、中農昌子、阪井利幸  
国保中央病院 小児科

—16:20-16:30 休憩—

—16:30-16:40 総会—

**「楽しく学ぶ不随意運動」**

東京都立神経病院 神経小児科 熊田 聡子 先生